

○題材 「誰にとっても居心地の良い学級をつくるために」

【学級活動（1）ア 学級や学校における生活づくりへの参画】

○ねらい（「・」：生徒にとってのねらい 「★」：教職員にとってのねらい）

・誰にとっても居心地の良い学級をつくるにはどうしたらいいのかを考え、合意形成を図ることができる。【思考力、判断力、表現力等】

★「人権宣言」作成の学習活動は、生徒の意見表明権と参画機会を保障する学びであるとともに、宣言達成に向けた日々の取組を通して、生徒の学習権をはじめとする様々な人権を保障する学びとして位置づける。

【人権教育を通して育てたい資質・能力】

・人の話をしっかり聴き、相手を尊重することができる。【技能】

・ともに支え合い、協力して、目的を達成しようとする。【態度】

○準備物：ワークシート、ホワイトボード（各班）、事前アンケート

○指導の展開及び指導上の留意点

◆丸数字は「ととりの授業改革【10の視点】」

	学習活動	◎主な発問 ・生徒の反応	指導上の留意点（○）と評価（☆） 資質・能力（※）
導入	1 学級の現状を確認する。	◎学級の良い点と課題点について、事前アンケートの結果を見ながら、感じたことをペアで話し合しましょう。(①)	○アンケート結果について、意見の多寡に注目せず、どの意見も大切な意見であることを押さえる。
展開1	2 良い点をさらに伸ばし、課題点を改善するために必要なことを個人で考える。 3 個々の考えを班で共有し、班で「私たちの人権宣言」をつくる。	◎誰にとっても居心地の良い学級をつくるために、良い点をさらに伸ばし、課題点を改善するために必要なことを考えましょう。また、その理由についても考えましょう。(④) ・明るく元気な所を伸ばすため、あいさつの輪を広げていく。 ・騒がしいという課題を改善するため、一日を振り返り話し合う時間をつくる。 ◎自分の考えを紹介し、出た意見をホワイトボードにまとめながら、「私たちの人権宣言」を班でつくりましょう。(⑥)	○班は4人程度が望ましい。 ○考えた理由についても表現できるようにする。 ○合意形成の過程で、反映されない意見についても尊重する。 ※人の話をしっかり聴き、相手を尊重している。【技能】（観察）(⑦)
展開2	4 学級の「私たちの人権宣言」をつくる。	◎各班で出された宣言をもとに、学級の「私たちの人権宣言」を考えましょう。 ◎各班がつくった宣言を発表しましょう。 ◎各班の発表をもとに、「私たちの人権宣言」を班で話し合い、宣言に入りたい内容を決めましょう。	○宣言を1つにするのか、いくつか並べるのかについても決定する。 ☆本時のテーマについて考え、合意形成を図っている。【思考力・判断力・表現力等】（観察）(⑦)
まとめ	5 授業を振り返る。	◎本時の学習で感じたことを振り返り、「宣言に向けて自分自身で取り組んでいきたいこと」をワークシートに記入しましょう。(⑧) ◎次の活動につなげられるように、お互いの考えを伝え合しましょう。	※ともに支え合い、協力して、目的を達成しようとしている。【態度】（ワークシート）

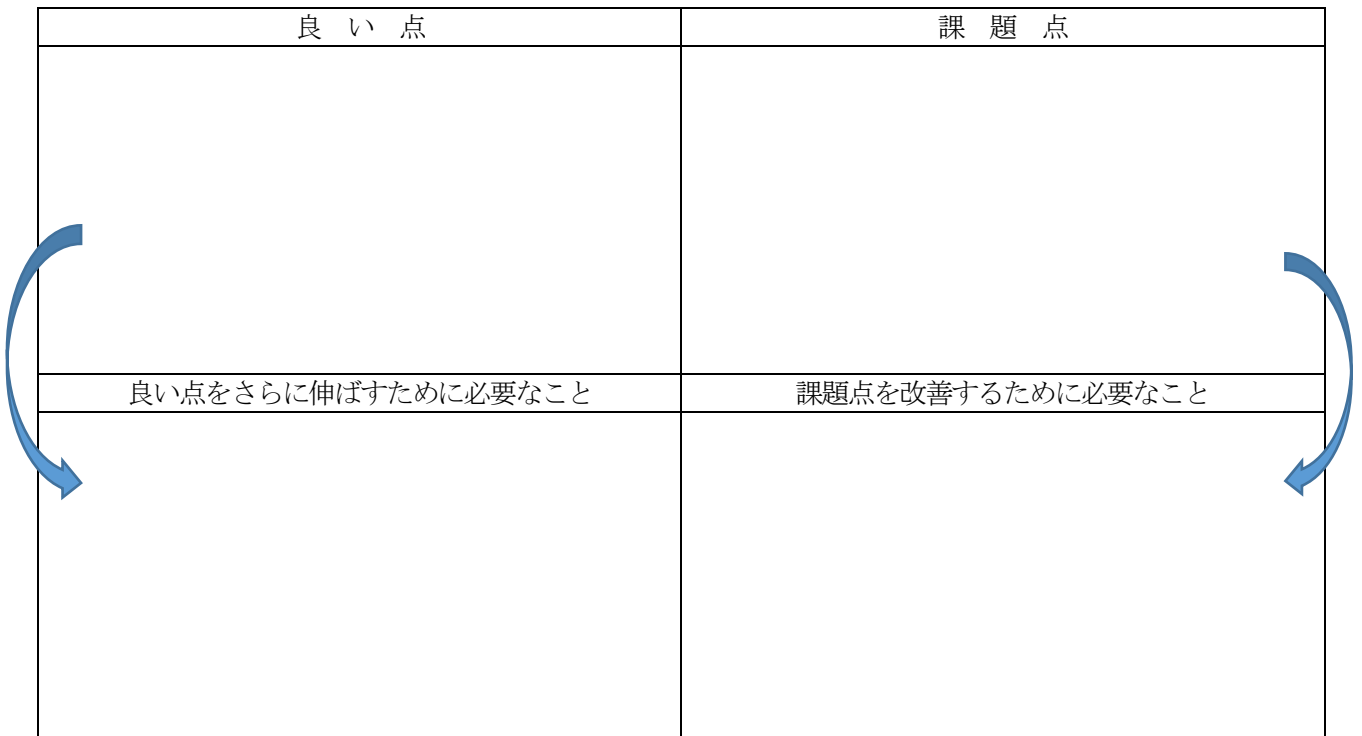
【ワークシート】(例)

誰にとっても居心地のよい学級をつくるために

名前 ()

1. 学級の良い点をさらに伸ばし、課題点を改善するために必要なことを考えよう。

良 い 点	課 題 点
良い点をさらに伸ばすために必要なこと	課題点を改善するために必要なこと



2. 本時のまとめ

①今日の学習をとおして感じられた友達の考えや関わりの良さについて書きましょう。

②学級で決定した「私たちの人権宣言」を書きましょう。

③みんなで決めた「私たちの人権宣言」の実現に向けて、あなた自身が心がけていきたいことや取り組んでいきたいことを書きましょう。